プレスリリース

2024年2月1日

笠間日動美術館　2024(令和6)年度　特別展

岩合光昭写真展　ねこづくし　2024年3月16日(土)～5月19日(日)

岩合光昭(1950年 東京生)は、世界各地を巡る動物写真家として知られています。大自然を生き抜く動物たちの美しく精悍な姿の表現により、国内外で高い評価を得る一方、身近な猫たちの姿をとらえた愛くるしい写真作品は、観る人に心の安らぎをもたらします。この度は人々の暮らしとともに生きる猫たちの日常をご覧いただきます。

協力　岩合写真事務所／**企画制作** M&M COLOR

撮影地：青島、愛媛県大洲市 ©Mitsuaki Iwago

異世界を旅する画家たち　2024年5月25日(土)～7月15日(月)

遠く離れた時代や土地、想像の世界、日常のようで何かが異なる世界。そんな異世界に思いを馳せることは、日常生活を省みるきっかけとなり、新しい発見をもたらすことでしょう。アーティストの想像力と表現力で、私たちが暮らすこの世界とは別の世界へといざないます。さあ、見たことのない世界へ。アートが誘う冒険の旅に出かけましょう。

出品予定作家

石垣定哉、遠藤彰子、奥谷博、高野三三男、斎藤将、佐々木豊、
佐藤泰生、佐藤みちる、 陶山充、野口弥太郎、原太一、開光市、
堀研、松井ヨシアキ、松本亮平、美馬匠吾　藪野　健、渡邊榮一ほか

開 光市「道化師」2015年
笠間日動美術館蔵

Art ＆ Mystery　ウキウキ謎解き！トリックアート!!

同時開催　第8回こども絵画コンクール in かさま

2024年7月20日(土)～9月16日(月)

絵画や彫刻、ガラスアートなどの作品に仕掛けられた“謎”は、描かれたモチーフや素材に隠されています。トリックアートのコーナーでは印象派の絵の世界に入って撮影ができます。「第8回こども絵画コンクール」とあわせてお楽しみください。

出品予定作家

奥谷 博、金森宰司、絹谷幸二、佐藤泰生、田村能里子、
開 光市、松井ヨシアキ、安元亮佑 ほか

トリックアート作品提供　(株)エス・デー　Trick Art

トリックアート「ゴッホとカフェで」

フォーヴ・ショック　-フランス　そして日本へ-

2024年9月21日(土)～12月15日(日)　茨城県アフターデスティネーションキャンペーン期間

20世紀初頭のヨーロッパでは相次いで革新的な美術運動が起こりました。なかでも最初の運動である「フォーヴィスム」(野獣派)は、アンリ・マティスらが中心となり強烈な色彩と奔放な筆触で、画壇に衝撃を与えました。
またフォーヴィスムは、日本の画家たちにも波及し、その影響は1910年代から1930年代において多くみられます。本展では、所蔵館及び個人コレクターに出品協力をいただき、フォーヴィスムを起点にフランスと日本の画家たちの動向を紹介します。

出品予定作家

ジョルジュ・ルオー、アンリ・マティス、モーリス・ド・ヴラマンク、キース・ヴァン・ドンゲン、ラウル・デュフィ、アルベール・マルケ、里見勝蔵、佐伯祐三、児島善三郎　梅原龍三郎　ほか

アンリ・マティス「ジャズ(№4　白象の悪夢)」1947年
笠間日動美術館蔵

日本の美　再発見。
同時開催　追悼　柳下征史写真展

2025 年 1 月 2 日(木)～3 月 9 日(日)

岸田劉生、熊谷守一、藤島武二らの書画、また近代洋画の傑作がそろう山岡コレクションから日本の歴史画を紹介します。第二会場では、茅葺屋根民家を追い続け、2023年に急逝された柳下征史の写真を展示。これらの作品から古き良き日本の美の世界をあらためてご覧いただこうとするものです。

出品予定作家

ジョルジュ・ビゴー、岸田劉生、二世五姓田芳柳、北大路魯山人、熊谷守一、酒井三良、藤島武二、向井潤吉ほか

和田英作「近江石山寺紫式部」1925年
笠間日動美術館蔵

ご取材・ご紹介などのご協力を賜りますようお願い申し上げます。
都合により変更になる場合がございます。詳しくはお問合せください。

(公財)日動美術財団　〒104-0061 東京都中央区銀座 5-3-16 日動画廊内 電話 03-3571-2553
学芸部長 金澤 敦子 kanazawa@nichido-garo.co.jp
(公財)日動美術財団 笠間日動美術館　〒309-1611 茨城県笠間市笠間 978-4
電話 0296-72-2160　　FAX0296-72-5655
学芸員 川崎みなみ m.kawasaki0373@gmail.com　長谷川 翠 hasegawamidori310@gmail.com